



和紙細工の 新作 盆栽展

2022/10月22日(土)～2023/2月20日(月)

9:30～17:00 火曜日休館 紙漉きの見学は16:00まで ※入館は16:30まで
大人200円(高校生以下無料) 紙の文化博物館との共通入館料

[会場] 越前和紙の里 卯立の工芸館

越前市新在家町9-21-2 Tel.0778-43-7800



日本の伝統文化として、国内だけでなく海外でも根強く愛されている「盆栽」。その「盆栽」を和紙細工の作品として再現しました。花を咲かせるもの、実をつけるもの、紅葉するもの、葉姿を楽しむものなど、様々な種類の盆栽を展示いたします。花びらや葉・茎など細部に至るまで、本物に限りなく近づけた和紙細工の逸品としてご覧いただければ幸いです。



作者紹介

玉村一美氏

1954年 鯖江市生まれ

福井市内にて理容業を営むかたわら、約30年前より和紙を使った盆栽を独学で製作。

当初は店舗にて飾る目的であったが、福井市、越前市などで展示会を開催し好評を得る。2019年には東京にて展示会を開催。今回コロナ禍の中で作りためた作品、約60点を出品。



作品の販売会を開催！

パピルス館ショップにて、作品の販売を行います。(約50点)
価格は作品によって違いますので会場にてご確認ください。



記念 しおり 販売



和紙で作る「ミニ盆栽」ワークショップ

12月18日(日)『紅白梅』

1月15日(日)『ふきのとう』

各回とも10:00~12:00

参加費:3,500円

(材料費・道具費・税込)

電話予約にて各回先着10名様 Tel.0778-43-7800

※写真はイメージです



交通のご案内

米原I.C~武生I.C (北陸自動車道1時間)
J R 大 阪~武生 (特急2時間)
J R 名古屋~武生 (特急2時間)
J R 金 沢~武生 (特急1時間)



●北陸道武生I.Cより約10分

●JR武生駅からタクシーで約20分 ●福鉄バス南越線「和紙の里」下車約30分

「竹久夢二展」紙の文化博物館にて12月19日(月)まで開催中

越前和紙の里 卯立の工芸館

越前市新在家町9-21-2
Tel.0778-43-7800

9:30~17:00 火曜休館
(入館は16:30まで)
入館料:大人200円

※紙の文化博物館との共通入館
※高校生以下無料

越前和紙の里
ホームページ



■ 新型コロナウイルス感染対策について(お願い)
ご入場時、必ずマスクをご着用ください。
体調不良(発熱等)の方はご来館をご遠慮ください。
混雑時にはご入場を制限する場合があります。



ご協力をお願い致します。